



夏休みはまほら館に行こう！

夏休み期間もまほら館は開館しています。この夏は図書館で、お気に入りの1冊を見つけましょう。

(休館日は変更になる場合があります)



夏のイベント情報



夏は楽しいイベントがいっぱいあります。

県内の図書館や文学館で行われているイベントの情報をお知らせします。気になるものがあれば、足を運んでみてください！

イベント名	内容	場所	開催日
鹿児島国際大学×天文館図書館 『ライブラリーコンサート ～ 音色のとりら Vol. 24～』	鹿児島国際大学音楽学科の学生さんによるコンサートを開催いたします。 フルート、クラシックギターの演奏をお届けします。豊かな音色に包まれ、心が安らぐ演奏をお楽しみください。 参加費無料, 事前申し込み不要	天文館図書館 4階交流スペース	8月3日 (日) 15:30 開演 (16:00 終演予定)
【貴重資料紹介展】 「万馬いなく声高し (島津氏関係資料展)」展	島津4兄弟の政治手腕や軍事戦略、また、その時代の文化や社会に与えた影響を中心に紹介します。 また、鹿児島県が制作した戦国ゲームアプリ『うたた往時のなつかしや』ともタイアップしますので、お楽しみに！ 参加費無料, 事前申し込み不要	鹿児島県立図書館	7月18日 (金)～9月 2日(火)まで
特別企画展「モノのなまえ事典展」	累計12万部を突破した大人気シリーズの身近なアレやコレのモノの名前がわかる「モノのなまえ事典」(ポプラ社刊)。この本を開くと、モノにはいろいろな名前があることがわかります。 本展では、この本の世界が体験型の展示として登場。日常の中で「アレ」や「コレ」と呼ばれる「モノのなまえ」の由来を知ることができます。 あなたも、知れば絶対、誰かに教えなくなるはず！ 小中高大学生 450円, 事前申し込み不要	かごしまメルヘン館 文学ホール	7月11日 (金)～9月 8日(月)



新刊紹介

新しく入った本の中から、おすすめの本を紹介します。気になる本があったらぜひ借りて読んでみましょう！

	タイトル／著者／出版社	あらすじ	請求記号
	僕には鳥の言葉がわかる／鈴木俊貴／小学館	言葉を持つのは人間だけであり、鳥は感情で鳴いているとしか認識されていなかった「常識」を覆し、「シジュウカラが 20 以上の単語を組み合わせ文を作っている」ことを世界で初めて解明した研究者による科学エッセイ。シジュウカラが「ジャージャー」と鳴いたら近くにヘビがいるかもしれません！	488ス
	宇宙を編む はやぶさに憧れた高校生、宇宙ライターになる／井上榛香／小学館	はやぶさに憧れた高校生はいかに宇宙ライターになったのか？ 宇宙に興味をもったきっかけ、ウクライナ・キウへの留学、取材での苦労、先輩宇宙ライターや開発関係者との絆、知られざる開発の現場など、楽しみながら宇宙開発や宇宙ビジネスを学べます。誰もが宇宙を仕事にできる時代、宇宙をもっと身近に感じられる宇宙エッセイです。これからのキャリアを考えるきっかけにも。	538イ
	ハタレ人類学者、砂漠をゆく 僕はゆらいで、少しだけ自由になった。／小西公大／大和書房	学生時代、教授から「自分を壊してきなさい」と言われたことをきっかけに、19 歳でインドへ一人旅へ。インドの砂漠地帯に住む少数民族に出会い、人類学の世界へ足を踏み入れていく。インドについての翌日から引きこもったり、日本人旅行者とばかりつるんだりしてしまう「ハタレ」の著者が、自分という存在のゆらぎ、世界のゆらぎについて考える「自分壊し」の旅の記録。	382コ

	タイトル／著者／出版社	あらすじ	請求記号
	おとうさんは 103 さい／信友直子／さ・え・ら書房	広島県呉市で生まれたおとうさん。おかあさんと出会い、結婚して、わたしは生まれた。おかあさんのやさしさのまほうにかけられて、わたしたち家族はいつもにこにこしていた。ある日、おかあさんは庭にあじさいの木をうえた。あれから長い月日がすぎたいまでも、おとうさんは庭のあじさいをだいにしている。きょうも、明るく、元気にくらしている、103 さいのおとうさんのおはなし。	726ノ
	少年とクスノキ／東野圭吾／実業之日本社	不幸なことが続き、大切な人たちを失ってしまった少年は、将来が不安で泣いていました。その様子が心配になった旅人は、未来を見せてくれるというクスノキの女神に会いに行くように勧めました。様々な困難を乗り越え、出会えたクスノキの女神は、少年の願いを聞き未来の姿を見せてくれます。そこで見た未来の姿とは……。東野圭吾の小説『クスノキの女神』から生まれたはじめての絵本。	726ヒ
	江戸でバイトやってみた。古地図で歩く大江戸八百八町萬職業図鑑／櫻庭由紀子／技術評論社	令和の少女・七緒が、ひょんなことから江戸の街にタイムスリップ。身を寄せるのは、江戸のハローワーク・口入れ屋。日本橋からはじまる女子高生のバイト生活。170 年を超えるタイムラグに戸惑いながらも、七緒とお江戸の人々が繰り広げる「大江戸タイムスリップバイト物語」。さまざまなバイトに駆り出されるも、人情味あふれる人々にかこまれて、お江戸の生活にすっかり馴染んでいくが……。ラノベと図鑑が融合する新感覚時代劇。	384サ